



きたしおばら



フェスティバル 2014in きたしおは



10月号
2014.10.10
No.391

～「日本で最も美しい村」連合フェスティバル2014inきたしおばら～

～今月の主な内容～

P3 敬老会 P4 交流フェスタ P6 平成25年度決算報告 P10 きたしおばらトピックス
P16 お知らせ P18 健康通信



▲登録資源をパネラーと考える

新たに福島県大玉村と宮崎県椎葉村の新人

2日の午前に行われた臨時総会では、参加者をおむかえしました。

今回の大会には、村、商工会、観光協会、農考会、行政区など村あげて組織した実行委員会により大会の準備、運営を行い、運動を支援する企業、個人会員など300人を超える参加者がありました。

北塩原村の観光資源を発信。 全国から北塩原に集う 「日本で最も美しい村」連合 フェスティバル2014 in きたしおばら

3日は、連合による「ドイツ・オーストリア研修」報告、基調講演、パネルディスカッションがありました。フェスティバルの締めくくりに、夢ふれ愛塾のみなさんが考案した昼食を味わっていただき、食の資源も豊富にあることもアピール。全日程とも大好評でフェスティバルは終わりました。

規加盟が承認され、55町村、地域となりました。また、初の福島県開催であることから、県内加盟の4町村（飯舘村・三島町・大玉村・北塩原村）で、福島宣言を発表し、連合の先陣にたつて活動することを誓いました。

午後は、会津北塩原交流会と題して3部構成のテーマで進行し、「旧米澤街道に眠る歴史資源と集落文化」をテーマとしたパネルディスカッション、3コースに分かれて裏磐梯の魅力を紹介する現地視察。そして、地元の食材はもちろんのこと、飯舘村・三島町の食材をふんだんに使い、出席者をおもてなした全体交流会では、火の山太鼓でお出迎えしました。交流会には、佐藤雄平福島県知事も出席され、歓迎の祝辞を頂きました。



▲地元の直売所などを訪れた現地視察



▲復活後、初のお披露目となった大塩川前神楽



夢ふれ愛塾が考案した最終日の昼食は村の最高のおもてなし



▲火の山太鼓で参加者をお出迎え

これからの元気な長生きについて 平成26年度敬老会

75歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんを招待して開催する「平成26年度敬老会」が、9月16日（火）にラビスパ裏磐梯で開催されました。

参加者は、204名で、例年より多くの方が参加しました。はじめに、小椋敏一村長から、「先輩方のご活躍は村の誇り。今後もますますお元気で、村民の手本となって頂きたい」とあいさつがありました。続いて、小椋眞村議会議長、高橋光秋村社会福祉協議会会長より祝辞がありました。

満80歳を迎えられた23名を代表して加勢寅彦さん（北山）に記念品の贈呈がありました。また、今年めでたく結婚50年の金婚を迎えられた4組のご夫婦には、真田裕久福島民報社喜多方支社長より賞状及び記念品の贈呈がありました。夫婦の支えなくして、達成することができないこの表彰を、まさに象徴する4組のご



▲松原長寿会による芸能発表



▲可愛い園児のダンス



▲金婚を迎えた4組のご夫婦

夫婦は、これまでの50年間で振り返りながら、仲睦まじい様子が、垣間見えました。

続いて、参加者を代表し松崎豊裏磐梯長寿会会長（長峯）から謝辞があり、「元気な高齢者づくりに、これからも力を入れていきたい」と意気込みを話していました。

祝宴の中では、さくら幼稚園年長組園児によるダンスや手話の発表、大橋兄弟&大橋利奈さんによる舞踊ステージ、各長寿会による芸能発表などがあり、会場は終始にぎやかで、笑顔の絶えない時間となりました。

終了後も、参加者同士の会話は絶えず、「また来年も参加しよう」と帰路についていました。今年参加できなかった皆さんも、とても楽しい一日を過ごすことができますので、ぜひ来年は参加してください。お待ちしております。

第10回 ちよつと一服。

農林班 菊地 裕雄

農家にとって気象情報はとても重要な情報で、翌日の作業計画に影響します。テレビの気象情報を見ると気象予報士が視聴率を上げるため様々な工夫をしているのがわかります。

その中で、秋の花粉症を注意喚起していました。花粉症というと春の杉花粉を思い浮かべます。杉は大量の花粉を作り、風に運ばれて受粉する風媒花です。風媒花は訪花昆虫の助けを必要としないため、目立たない花を咲かせます。

秋の花粉症の原因になる植物は、写真の「ブタクサ」と「オオブタクサ」が代表的で、そのほかに「セイタカアワダチソウ」などがあります。いずれも北米原産です。ブタクサは明治初期に渡来したと言われており、オオブタクサは戦後の昭和30年代に入ってきた



▲ブタクサ



▲オオブタクサ

たようです。目立たない花で大量の花粉を作りますが、杉花粉のように遠くまで飛ぶことはないようです。

それでもアメリカでは、ブタクサによる花粉症のため転地療養を余儀なくされたという話を聞きます。

水田や畑の周囲に普通に生育しているため、花粉症の方は注意が必要です。

草丈が、ブタクサで1m位、オオブタクサは3m位になります。特にオオブタクサは強勢で大群落を作りやすく、はびこると駆除が困難になります。

地区ごとに比較すると、北山地区、大塩地区はオオブタクサ、松原地区はブタクサが多い傾向があります。

問合せ：農林課農林班



～村制施行60周年記念事業～ きたしおばら交流フェスタ2014



朝から快晴となった9月20日(土)、村役場駐車場を会場に「秋だよー全村民集合!! きたしおばら交流フェスタ2014」を開催しました。これは、村が掲げる「村民ひとり文化・スポーツ運動」を実現するため、村民が堂に集い、地域間・世代間の交流を、スポーツと文化を通して深めるものです。

はじめに、村民ふれあい健康マラソン大会が行われ、全長約2kmのコースを親子ペア、小学生、中学生、一般の部に分かれて日頃の練習の成果を試したり、運動不足解消のために参加したりと、楽しい大会となりました。

ステージイベントでは、火の山太鼓の演奏や、北山・大塩スポーツ民踊愛好会による踊りの披露、当日の司会進行もして頂いた金子とく子さん(松原)による語りべがありました。さらには、会場全員で、小椋佳さんに作って頂いた「北塩原村 村の歌」の合唱や、裏磐梯連による阿波踊りの披露があり、会場は熱気に包まれました。

続けて行われたカラオケの自慢大会では、9組のみなさんが登場し、美声を会場内に響かせました。

屋外では、子ども広場と題し、ディスクを使った「ニユースポーツ体験」や、喜多方消防署による「ミニ消防車・救急車乗車体験」、「水消火器での消火体験」が行われ、子どもたちでとてもにぎわっていました。

PRブースでは、磐梯山ジオパーク協議会による磐梯山のジオラマ作成体験や献血コーナー、保健センターの健康相談や税務課の1億円重さ体験やご当地ナンバーの交付受付、農林課の焼きとうもろこし無料配布、商工観光課・商工会・むらびとさんによる山塩やきそば販売があり、村民のみなさんに役場を身近に感じてもらえるようなコーナーを数多く設けました。

正午からは、マラソン大会の表彰式、ふくしま駅伝村チームメンバー紹介の後、お待ちかねの「普天間かおりさんミニコンサート」を開催しました。お馴染みの曲から、村のために作って頂いた「僕の誇り」を含め4曲を熱唱頂き、会場は普天間さんの歌声で優



きたしおぼら
交流フェスタ
2014



①おいしそうに山塩やきそばをほおぼる②1億円は重い?
③詰めた野菜は今晚のおかず④親子の部の内海睦さん・
彩音さん親子⑤美しい歌声を披露してくれた裏磐梯観光大
使普天間かおりさん⑥大抽選会で見事1等を当てた鈴木遥
文君⑦磐梯山ジオラマの作成体験⑧的にめがけてディスク
を投げる⑨狙いを定めてイワナをつかむ⑩カラオケ大会で
熱唱する蓮沼のり子さん⑪ディスクでストラックアウト⑫
ミニ消防車は大人気⑬焼き鳥や山塩焼きそばを販売



しい雰囲気となりました。
大抽選会、野菜袋詰め競争、
魚つかみ競争と続いた午後は、
とても盛り上がり、終始笑顔
の絶えないフェスタとなりました。
今年約550人の参加で
昨年よりも増加し、皆さんに
も少しずつ行事として認知さ
れ始めた交流フェスタ。各集
落からの送迎バスの運行、お
にぎりや出来たての豚汁の提
供など、最高のおもてなしで
お待ちしておりますので、今
年は行くのを迷っていた方も、
ぜひ来年は、ご家族、ご近所
の方を誘って遊びにいらして
ください。

平成25年度

決算報告

歳出総額 **44億2,864万円**
 一般会計 **31億 877万円**
 特別会計 **13億1,987万円**

村の財政は、皆さんからの税金などで成り立っています。その使い道（予算）と結果（決算）は、村議会で審議されており、9月の定例村議会で平成25年度の決算が審議・承認されました。本号では、その概要をお知らせします。

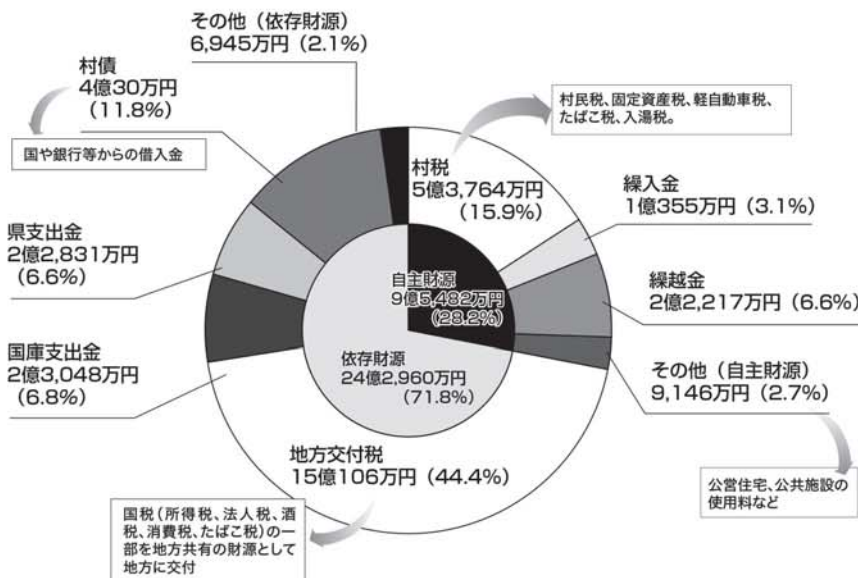
〔一般会計の概要〕

平成25年度の歳出総額は、前年度比1億2,200万円、3.8%減少となる、31億877万円となりました。

平成25年からスタートした村の基本計画「第四次総合振興計画」の主要施策に沿い、特色ある村づくりを展開しました。

また、磐梯山噴火から節目の年を迎え、防災体制の強化に取り組んだほか、昨年度に引き続き風評被害の払しょくに積極的に取り組みました。

歳入 33億8,442万円（グラフ1）



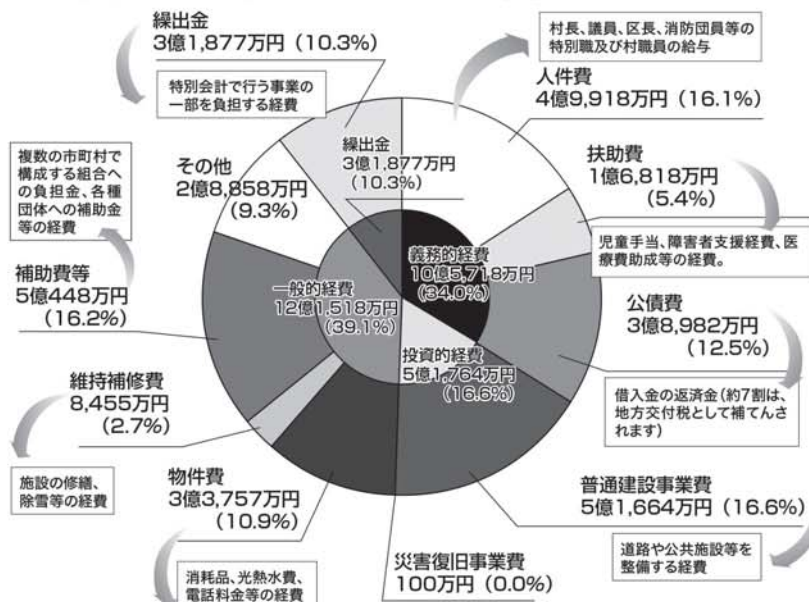
歳入は、村が独自で確保できる**自主財源**（村税、線入金、線越金など）と、国や県から交付される**依存財源**（地方交付税、国庫支出金、県支出金、村債など）で構成されています。

自主財源のうち線入金、震災復興基金及び公共施設等維持補修基金からの線入により前年度比72.0%増の1億3,555万円となり、自主財源は前年度比11.1%増の9億5,482万円となりました。

一方、依存財源のうち地方交付税は、前年度比0.1%増の15億106万円となったものの、会津地域給付金の皆減などにより県支出金が前年度比45.5%減の2億2,831万円、依存財源は前年度比6.3%減の24億2,960万円となりました。

歳入 33億8,442万円（グラフ1）

歳出 31億 877万円（グラフ2）



歳出は、人件費や医療費の助成経費などの**義務的経費**、資産を将来に残すための**投資的経費**、その他**一般的経費**（物件費、維持補修費、基金への積立金等）などで構成されています。

義務的経費は、会津地域給付金事業の皆減などにより、前年度比21.7%減の10億5,718万円となりました。

一方、投資的経費は、前年度比20.6%増の5億1,764万円でした。裏磐梯観光施設再生整備事業や旧大塩小学校利活用事業など計画的に施設整備を行いました。

歳出 31億 877万円（グラフ2）

各会計の決算額

会 計 名		内 容	歳 入 (一般会計から特別会計への繰入金)	歳 出 (一般会計から特別会計への繰出金)	差 引
一 般 会 計		基本的な行政運営を行うための会計	33億8,442万円	31億0,877万円 (3億1,878万円)	2億7,565万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 費 特 別 会 計	医者にかかったときの医療費の一部を 援助するための会計	4億7,265万円 (4,063万円)	4億4,540万円	2,725万円
	簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	水道を安全で安定的に使用してもらう ための会計	1億8,420万円 (3,385万円)	1億8,375万円	45万円
	特 定 環 境 保 全 下 水 道 事 業 特 別 会 計	北山、大塩、裏磐梯地区の下水道整備、 維持管理のための会計	3億1,835万円 (1億4,526万円)	3億1,674万円	161万円
	簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	小野川地区の下水道維持管理のため の会計	138万円 (65万円)	133万円	5万円
	農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	早稲沢、金山、桧原地区の下水道維持 管理のための会計	5,115万円 (4,567万円)	5,083万円	32万円
	介護保険事業特別会計 (保 険 事 業 勘 定)	介護の必要となった方を対象に、介護 サービスの給付を行うための会計(勘定)	3億0,179万円 (4,415万円)	2億9,583万円	596万円
	介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	要支援の認定を受けた方を対象に、村 直営でサービス計画(ケアプラン)を 提供するための会計(勘定)	127万円 (0万円)	127万円	0万円
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	高齢者の医療費に係る保険料を管理 するための会計	2,494万円 (857万円)	2,472万円	22万円
	計			13億5,573万円 (3億1,878万円)	13億1,987万円
一 般 会 計 + 特 別 会 計			47億4,015万円 (3億1,878万円)	44億2,864万円 (3億1,878万円)	3億1,151万円

表1【健全化判断比率】

(単位：％)

項 目	北塩原村	早期健全化 基 準	財政再生 基 準
実 質 赤 字 比 率 毎年経常的に収入される財源（財政規模） に対する一般会計の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	15.0	20.0
連 結 実 質 赤 字 比 率 財政規模に対する 全会計連結の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	20.0	30.0
実 質 公 債 費 比 率 財政規模に対する借金返済額の比率	11.4	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率 村財政規模に対する平成25年度末 時点での借金等残高総額の比率	49.4	350.0	

表2【資金不足比率・・・料金収入等に対する赤字額の比率】

(単位：％)

対象特別会計の名称	北 塩 原 村	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
特定環境保全下水道事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0
簡易排水施設事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0
農業集落排水事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0

地方公共団体の財政状況を示す財政指標

平成25年度

「健全化判断比率」

「資金不足比率」の公表

国が定める「早期健全化基準」「財政再生基準」及び「経営健全化基準」を上回った場合、財政の健全化を図るための計画策定等が必要となりますが、本村においては、すべての指標で基準を下回り、安定した財政運営状況となっています。村監査委員の審査を経て、9月の定例村議会において報告した内容についてお知らせします。

なお、村監査委員より、財政運営状況は良好、健全であるとの意見が出されました。

平成25年度一般会計決算から主な事業を紹介します

商工費（商工業の振興、観光のPRなど）

総額2億3,680万円（村民一人当たり76,733円）

裏磐梯観光施設再生整備事業 （拠点駐車場・スポーツ公園整備など）	8,099万円
震災復興観光誘客推進事業（体験活動応援助成事業、 磐梯山周辺町村連携誘客対策など）	2,027万円
裏磐梯観光協会への補助金 （教育旅行、外国人誘客対策など）	1,755万円

中小企業振興資金融資事業 （利子100%補助等）	1,264万円
探勝路整備事業（桧原歴史めぐり・金山浜探勝路、 小野川不動滝遊歩道など）	1,181万円
村商工会への補助金 （事務局運営費、特産品開発、サイクリング大会など）	850万円

土木費（生活交通網の整備など）

総額2億6,961万円（村民一人当たり87,365円）

除雪対策 生活道路等除排雪経費	5,094万円
除雪ステーション整備事業	3,633万円
除雪ドーザ更新	1,654万円

村道整備事業 剣ヶ峯・狐鷹森線整備事業	3,988万円
北山・大塩線整備事業	1,200万円
橋梁長寿命化修繕事業（秋元地区）	719万円

消防費（消防・防災体制の強化など）

総額1億1,176万円（村民一人当たり36,215円）

喜多方地方広域市町村圏組合への常備消防費負担金	7,035万円
全国火山砂防フォーラム開催経費	1,684万円
防災体制強化事業 （非常用備品・避難所誘導案内板の整備、 自治体スクラム支援会議開催など）	1,138万円



▲裏磐梯で全国火山砂防フォーラムを開催

教育費（学校教育、生涯学習の充実など）

総額2億1,981万円（村民一人当たり71,228円）

スクールバス、幼児バス運行事業	970万円
遠距離通学・通園費の補助	632万円
外国語指導推進事業	499万円
城館等保存整備利活用事業	157万円

学校給食検査事業	150万円
きたしおぼら交流フェスタ事業	133万円
生涯学習モデル推進事業	30万円

災害復旧費（農業用施設、道路等の復旧対策など）

総額100万円（村民一人当たり324円）

農業用施設災害復旧事業（大塩地区）	99万円
-------------------	------

村のお金はこのように使われました

議会費（村議会の活動経費など）

総額6,954万円（村民一人当たり22,534円）

総務費（地域活性化、戸籍・選挙事務など）

総額8億8,677万円（村民一人当たり287,352円）

旧大塩小学校利活用事業 8,309万円
公共施設耐震化事業 5,763万円

風評被害払拭・交流推進バス整備事業 2,921万円
「日本で最も美しい村」づくり事業 174万円

民生費（児童・障害者・高齢者福祉の増進など）

総額4億3,922万円（村民一人当たり142,327円）

民間認可保育所運営費負担金 5,265万円
障害者への自立支援給付、医療費助成など 4,349万円
高齢者グループホーム整備事業 4,320万円
後期高齢者医療制度による医療給付費負担金 4,296万円
村社会福祉協議会への補助金（事務局運営費） 1,913万円
デイサービス、生活支援ハウスの運営管理 1,763万円
安全で快適な住宅改善事業 1,258万円
18歳以下までの医療費無料化 1,053万円



▲下吉地区に新設されたグループホームさくら

衛生費（疾病予防、ごみ処理など）

総額2億7,590万円（村民一人当たり89,404円）

ごみ・資源物の収集・処理経費 3,885万円
裏磐梯・桧原診療所の運営管理 1,800万円

保健事業（各種検診、インフルエンザなどの予防接種、
人間ドック・PETがん検診助成など） 1,434万円

農林水産業費（農業・林業の振興など）

総額2億854万円（村民一人当たり67,576円）

山のみち整備事業 3,388万円
中山間地域等直接支払事業 2,952万円
農産物風評被害対策事業 1,169万円
（新規就農支援、営農指導員配置、農産物モニタリングなど）
国営会津北部土地改良総合整備事業負担金 1,095万円
有害鳥獣対策事業 369万円



▲山のみち整備事業に伴い、遺跡発掘調査を実施

きたしおばらトピックス

9月7日(日) 第9回裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会

第9回裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会が9月7日(日)に開催されました。大会当日は悪天候でしたが、約700名の参加者が全長16km、標高差580mの白布峠山頂駐車場を目指し駆け上がりました。

ゴール後は、トン汁の振る舞いや早稲沢産トウモロコシ、山塩焼き鳥などの販売が行われ、大変賑わいました。

また、表彰式では恒例の抽選会も行われ、豪華景品が参加者の方々に贈られました。



▲スカイバレーを自慢の脚力で駆け上がる

9月16日(火)～17日(水) 杉並観光物産展で秋の北塩原村をお届け

▲農産物を中心に売れ行きは好調

まると保養地協定を締結している東京都杉並区において「秋の北塩原村観光物産展」を9月16日(火)～17日(水)に杉並区役所前で開催しました。

トウモロコシ、白菜などの高原野菜や会津山塩、花豆などの特産品を販売しました。首都圏では野菜の価格が高騰しており、安価で新鮮な北塩原村産の野菜は大好評でした。

また、同区役所ロビーで「裏磐梯写真展」を開催しました。風光明媚な裏磐梯の景色に多くの区民が足を止めて観賞していました。

引き続き、杉並区をはじめ、首都圏の方々に北塩原村「裏磐梯」を広くPRしていきます。

9月19日(金) たのしかったよ 秋のわくわく会

裏磐梯幼稚園では、早稲沢の畑で、大根の収穫体験を親子で行いました。

畑に入るのが初めての親子もたくさんいました。畑を耕し、収穫するまでの過程をお聞きしたり、うまく大根が抜けるコツも教えて頂きました。

「うんとこしょ、どっこいしょ」とかけ声をかけてやる気満々の子ども達。苦労して抜いた大根を友達と見せ合い喜んでいました。

野菜に対する興味も深まり、食育活動につながったようです。

親子でふれあいながら、地元のよさを感じ、実りの秋を存分に満喫できました。



▲おおきな大根がとれたよ

きたしおばらトピックス

9月22日(月)

平成26年度 交通安全鼓笛パレード



▲沿道の声援を受けながら力強く演奏

さくら小学校は、秋の交通安全運動週間に合わせて「交通安全鼓笛パレード」を実施しました。生徒 103 人が参加し、パレードの前に村役場において出発式を開催しました。小椋村長は「今日現在、村の交通死亡事故ゼロは 465 日間続いており、500 日、1000 日と続くよう、住民に訴えてほしい」とあいさつしました。

生徒を代表して、指揮者である三橋瑠生さん(6年)が「村の交通死亡事故ゼロを願いながら、一生懸命演奏したい」とパレード開始のことばを力強く述べました。

パレードは村役場を出発し、途中、村構造改善センターを経由して、さくら小学校までの道のりを、北山地区のおじいちゃん、おばあちゃん、さくら幼稚園、芙蓉保育園の声援を受けながら、住民に交通安全を訴えました。

9月30日(火)

勝利を誓う!~第1回市町村対抗福島県ソフトボール大会に向けて~

村チームの目黒代表、鈴木監督、相原コーチ、山中マネージャーは9月30日(火)、村役場を訪れ、小椋村長に出場報告をしました。

鈴木監督が「チーム一丸となり、まずは1勝を目指す」と述べられ、小椋村長から「大敵ではあるが、全力を出して頑張してほしい」と激励をしました。

応援団も随時募集しておりますのでよろしくお願い致します!

- ・日時:10月18日(土) 11:30 予定(第1試合)
- ・会場:相馬市二の丸球場
- ・対戦相手:会津若松市



▲まず1勝を目指して

~あしたのために確かな選択~ 福島県知事選挙

投票日 10月26日(日)

投票時間 午前7時~午後6時

投票場所 各世帯に郵送します「投票所入場券」に記載された投票所にて投票します。

★期日前投票★

投票日に、仕事や冠婚葬祭、何らかの用務で投票区内にいない方は、期日前投票ができます。



場 所:北塩原村コミュニティセンターホール

日 時:10月10日(金)~10月25日(土)

午前8時30分~午後8時00分

「大切な一票です!棄権せずに投票しましょう」

■問合せ 北塩原村選挙管理委員会(総務企画課内) ☎23-3111

佐藤信寛教育長再任あいさつ



このたび、教育委員として村長の推薦並びに平成26年9月村議会でのご同意、さらに9月教育委員会定例会で任命を受けて教育長に再任させていただきました。

もとより力不足の身ではございますが、村の子どもたちの未来のため、村民の皆様の笑顔あふれる生涯学習・スポーツの推進のため、一日一生の思いで全力でがんばりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

問合せ

公民館 ☎23-5236

明大と交流稽古に励む!

今年も、8月22日から4泊5日の日程で明大セミナーハウスに明治大学体育同好会生田剣道部が合宿に訪れました。

北山剣道連盟では、毎年この合宿に喜多方支部の有志と共に参加し、明大と剣道交流を行い今年で8年目となりました。今回も明大監督の先生方他24名の学生達との気合の入った稽古を行い、夏の夜に「竹刀」の音を体育館に響かせ、充実した有意義な剣道交流会が行われました。



▲交流稽古会に参加した皆さん

北塩原村駅伝チーム、伊達市チームとの合同合宿で走力強化!



11月16日(日)に行われる第26回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に出場することが決まった村駅伝チームは、定期練習を7月から始動させ、現在も厳しい練習に励んでいます。

そんな中、9月13日(土)～15日(月)には、伊達市・桑折町・国見町等との合同合宿が早稲沢を会場に実施され、約50名の選手らが互いに切磋琢磨し、走力強化に励みました。

他市町の同年代の選手らとの練習会は、日頃の定期練習では味わうことのできない緊張感がありましたが、村の選手らは、自身が持つ力を精一杯発揮し、懸命に練習に取り組みました。

今後も、定期的に、駅伝チームを紹介してまいりますので、村民のみなさんの、駅伝チームへの応援をよろしくお願いします!

◀合同合宿に励む村駅伝チームの選手ら

9月14日の日曜日、今年の村民登山は、栃木県那須連山の主峰「茶臼岳」に登りました。

ロープウェイをおりと早くも絶景が広がり、ぼかぼか浮かぶ雲の下に那須の山々や、遠くは白河・須賀川、筑波山などを見晴らすことができました。山頂でも天候は良く、参加者25名で記念写真。お昼ご飯も最高!でした。

下りは茶臼岳の周りを一周して戻りました。最後は雨に降られました、下山後の温泉で体を温めて、心身ともにリフレッシュ。初秋を感じさせる那須の登山を満喫した一日でした。

一緒に登っていただいた、きびたき山の会の皆さん、ありがとうございました。

絶景を満喫!

茶臼岳村民登山



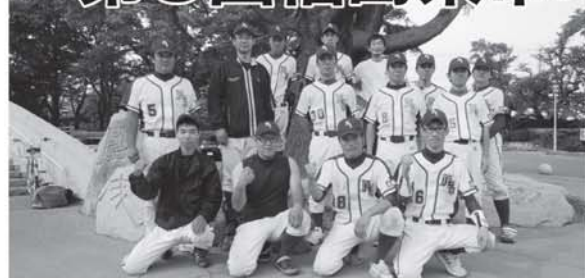
▲茶臼岳山頂での記念写真



▲茶臼岳からの景色

善戦したが力及ばず敗れる!

～第8回福島県市町村対抗軟式野球大会～



▲来年こそ勝利を目指して

今年で7回目の出場となる北塩原村チームは9月15日(月)、郡山市の開成山野球場で、大会3日目第3試合で二本松市と対戦しました。

試合開始前に村歌をバックに響かせながらシートノックで気持ちを高め、スタンドから送られる温かい声援を背に、選手たちは一丸となり、精一杯のプレーを見せてくれましたが、二本松市に小刻みに点を重ねられ、惜しくも0対5で敗れてしまいました。

次回こそは1回戦突破を目指して頑張っていたきたいと思います。応援してくださった皆さん、ありがとうございました!

村公民館事業のお知らせ



仲よく自然観察&運動体験 ～チャレンジスクール：両幼稚園交流～

さくら・裏磐梯幼稚園の交流を目的とした両幼稚園交流は9月22日(月)、裏磐梯幼稚園で行われ、五十嵐圭介さん(大塩)を講師にピョピョ体操で準備体操をした後、とび箱やマットなどの運動教室を行いました。



▲みんなで楽しく運動教室♪



▲チームキビタンと一緒にキビタン体操♪

その後、ピジターセンターへ移動し、ピジターセンター職員からつたうるしやあけびなどの話を聞きながら毘沙

門沼まで歩いて自然観察を行いました。ピジターセンターに戻ってからは、雪室や施設内の見学を行いました。裏磐梯幼稚園に移動してからはチームキビタンと一緒にキビタン体操やようかい体操を行い、園児たちは楽しそうにキビタンと触れ合っていました。

盛りだくさんの内容を通して、園児たちはすぐに仲よくなり、両幼稚園の交流がさらに深まりました。

～幼児教育支援事業～

絵本の読み聞かせ& 親子レクリエーションで楽しく交流!



▲読み聞かせをする
きらきら文庫代表の酒井さん

0～3歳を対象に行っている幼児教育支援事業は9月27日(土)、読み聞かせ団体「きらきら文庫」による絵本の読み聞かせが村生涯学習センターを会場に実施されました。今回は、芙蓉保育園の親子レクリエーションと合同開催され、村内の親子総勢75名が参加しました。

読み聞かせでは、絵本が子どもに与える影響などについても話がされ、保護者にとって良い機会となりました。

また、その後行われた親子レクリエーションでは、体操や手遊び、おもちゃ作りなどが行われ、親子は楽しそうに会話を弾ませました。

成人セミナー「会津と越後を語る会参加ツアー」

9月27日(土)～28日(日)、成人セミナー「会津と越後を語る会参加ツアー」を、17名の参加者で行いました。第一日目「会津と越後を語る会講演会・研究発表会参加」、第二日目「新発田市史跡・文化巡り」という日程で行いました。

会場は新潟県新発田市民文化会館。講演では、会津にゆかりの野口英世博士の盟友・石塚三郎の生涯について写真を通しての話でした。また、研究発表は会津と新発田の民俗・郷土研究家の発表で、内容の深いものでした。月岡温泉に一泊し交流を深めて、いよいよ二日目新発田市の史跡や文化を学ぶ旅に出ました。「新発田城」「白壁兵舎広報資料館」「市島酒造」の順に見学をしました。新発田城の三階櫓には、鯨が三匹乗っています。壁は「なまこかべ」、鶴ヶ城にはないものを見てお城の不思議なつくりを見たようです。白壁兵舎や市島酒造では、新発田市の文化の足跡を覗き地域の特徴ある点などを学んだように思います。二日間、天気にも恵まれ、和気あいあいの中にも研修意欲に燃えた17名の、楽しい旅は結びとなりました。



▲大会会場で



▲新発田城

今後予定している公民館事業のお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

- ①せいじんセミナー事業「大塩の史跡探訪」
○日時：10月28日(火) 8:30～
○場所：大塩地区の城館跡など
- ②さくらふれあい文化祭
○日時：11月1日(土) 8:30～
○場所：さくら小学校
- ③家庭教育支援事業「絵本読み聞かせ会」
○日程：11月5日(水)
○場所：裏磐梯小学校
- ④柏木城跡発掘現地説明会
○日時：11月9日(日) 13:30～
○場所：活性化センター集合

- ⑤裏磐梯文化祭
○日時：11月14日(金) 9:00～
○場所：裏磐梯小学校
- ⑥杉並区・東吾妻町ママさんバレーボール交流会
○日程：11月15日(土)
○場所：群馬県東吾妻町民体育館
- ⑦第26回ふくしま駅伝
○日程：11月16日(日)
○場所：白河市総合運動公園陸上競技場スタート

災害に対する備え

土砂災害などさまざまな災害が数多く発生しています。

村では、災害時に備え各戸に北塩原村防災マップ及び非常持出袋を配布しております。

村民のみなさんには災害発生時には、まず自分の身は自分で守ることを最優先に考えて行動していただきたいと思います。

常日頃から家族で災害時の避難所、避難経路の確認など話し合ってください。また、テレビ、ラジオ等での天気予報(気象情報)、村防災行政無線などの情報を常に見たり聞いたりして最新の状況をよく確認するようこころがけて下さい。

さる9月30日、村防災訓練が裏磐梯自然環境活用センター周辺で裏磐梯地区に長雨による土壌の軟弱化により災害発生の恐れが高まっている事を想定しての訓練が行われ裏磐梯地区住民、関係機関、団体の方々総勢約150名参加されました。

この訓練では、みなさん災害時の対応の仕方、住民相互、関係者との連携について学びました。

とても良い訓練になったと思います。

今後は北山、大塩、松原地区でもこのような住民参加型の防災訓練を実施していきたいと思っておりますのでその際はご協力願います。

◆土砂災害危険箇所について

村ホームページの防災よりアクセスいただき、

「土砂災害警戒区域」については、

<http://www4.pref.fukushima.jp/sabou/newmain.html>へアクセス願います。

「土砂災害危険箇所」については、

<http://kaseninf.pref.fukushima.jp/gis/>へアクセス願います。



▲非常持出袋



▲北塩原村防災マップ

◆災害時の備え

万一災害が発生した時に備え、村では各戸に非常持出袋を配布しております。家族の方々がだれでもわかる場所に置き速やかに避難出来るようにしておきましょう。

避難所(村防災マップに掲載)、避難経路の確認。

◆避難するときの注意!

1人では避難しない。子供は必ず大人といっしょに。

流れる水には近づかない。

にごった水は深さがわからないので注意。

雨がやんでも、とつぜん水かさが増えることがあります。

どうしても避難場所に行けない場合は、近くのじょうぶな建物の2階以上に避難して下さい。

◆最新情報の確認

毎日、テレビ、ラジオの天気予報(気象情報)を見たり聞いたりするよう心がけて下さい。

村防災行政無線の情報を聞くようにして下さい。

【問合せ】 住民課 ☎23-3113

喜多方消防本部からのお知らせ

平成26年秋季全国火災予防運動

○期間

11月9日(日) から11月15日(土) までの7日間

○統一標語

『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』

○運動の目的

火災予防思想の普及と火災の発生を防止する。

○運動の重点

①住宅防火対策

(住宅用火災警報器の設置の徹底)

②放火火災防止対策

(放火火災に対する地域の対応力の向上)

少年消防クラブ育成資機材の整備について

9月28日、喜多方広域管内の少年消防クラブの育成を目的として、制服セット20着、煙体験テントハウス一式、ミニ消防ポンプセット一式を宝くじの助成金で整備しました。(写真)

この資機材を使用して充実した研修を実施することで、少年消防クラブの育成に大きな成果が期待されます。



▲制服一式



▲煙体験テントハウス一式



▲ミニ消防ポンプ一式

【問合せ】

喜多方消防本部消防課予防係

☎22-6213



磐梯山ジオパーク通信 vol.46



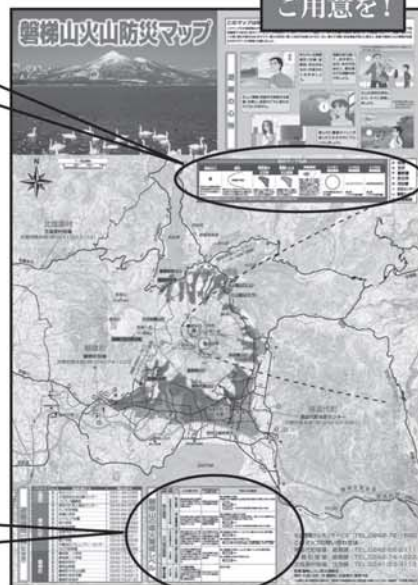
磐梯山という火山に向き合う

磐梯山火山防災マップに書かれていること、知っておこう。

ぼうさい はんれい
防災マップの凡例より、
どんなことがおこるか、知っておこう。

- そうてい かこう
① 想定火口は、どこにあるのでしょうか？
- こうはい ふんせき
② 降灰は風向きで変わる！そして、噴石もある。
- どせきりゅう
③ 降灰後の土石流は、思わぬところから来る。
- ゆうせつ かざん でいりゅう
④ 融雪による火山泥流もある。
- しゃめん ほうかい じょうけん
⑤ 斜面崩壊も条件で発生する。

ふんか けいかい
磐梯山の噴火警戒レベルについて、
火山活動の状況も知っておこう。



現在は、レベル1です。レベルの内容とレベルは、どこまであるのでしょうか？

ジオパーク活動を通じて愛する土地を見つめることで、より好意を抱くようになるかもしれません。その反対に、好意を寄せたくないような見たくない過去・現在・未来も見えてくるかもしれません。全国のジオパークでは、その地域の光と影について向き合っていくことで防災への関わりも深めています。

昨年の磐梯山の火山砂防フォーラムで制作された「磐梯山ジオナビ」には、防災マップ、凡例が入り、ジオパークの見どころ(ジオサイト)との関係も見ることができます。

※「磐梯山ジオナビ」 iPhone版&Android版 どちらも無料 →

2014年9月27日 御嶽山噴火で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。



自然つらら 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

～タデの仲間～

「蓼食う虫も好き好き」ということわざは、ご存知でしょうか？

「辛味がありおいしくないタデを好んで食べる虫もいることから、人の好みはそれぞれですよ!」という意味です。

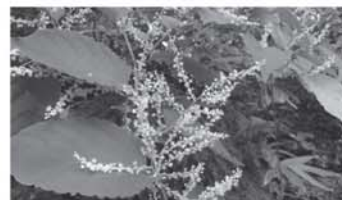
タデの仲間は、ごく一般的な植物で、磐梯山周辺だけでなく里山でも見られます。

裏磐梯でもよく見られるイヌタデやハナタデは、花が「ん？これは花ではなくて実ですよね?」と思うようなつき方をしている、しかもなんと地味ですが、群生していると一面がピンク色に染まり、とてもきれいな花畑になります。

タデ科は、とても古い種類の植物でその種類も非常に多いことでも知られます。ミズヒキやミゾソバもその仲間で、会津地方の名物の「蕎麦(そば)」も同じ仲間です。

あれ?・・・ということは、蓼食う虫も好き好きということわざはちょっと合点がいかなくなります。しかし、ことわざの蓼とは「ヤナギタデ」のことなのだそう。

植物は、科が同じでも似つかなかったり、科が違うのにそっくりだったりすることもあります。よく見てみると、面白いことが見つかるかもしれませんよ!



休日当番医

10月12日(日)	藤井医院	☎23-0023
10月13日(月)	内科消化器科みつはし医院	☎21-1311
10月19日(日)	山田産婦人科医院	☎22-6300
10月26日(日)	ゆうゆうクリニック	☎22-2111
11月 2日(日)	あきもと整形外科クリニック	☎21-1515
11月 3日(月)	渡辺小児科医院	☎22-3133

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

10月12日(日)	小野病院	☎22-0414
10月13日(月)	有隣病院	☎24-5021
10月19日(日)	佐原病院	☎22-5321
10月26日(日)	会津医療センター	☎(0242)75-2100
11月 2日(日)	小野病院	☎22-0414
11月 3日(月)	有隣病院	☎24-5021

今月の納税など

村県民税	3期分
固定資産税	3期分
後期高齢者医療保険料	3期分
住宅使用料	10月分
上下水道使用料	9月分
国民年金	9月分

村税等の納入は、
簡単便利で確実な口座振替をご利用ください!!

今月の行政相談

今日は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。
10月24日(金)
午前9時30分～午前11時30分
生涯学習センター(大塩) ☎23-5236
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談週間のお知らせ

10月20日(月)から26日(日)までの1週間が「行政相談週間」です。期間中、次のところで相談所を開設します。
10月20日(月) 午前10時～午後3時
北塩原村役場 ☎23-3111
行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いします。

戸籍の窓口

平成26年10月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男……1,528人
女……1,528人
計……3,056人(前月比▲7)
- 世帯数……1,076戸(前月比▲4)
- 転入… 1人 ●転出… 7人
- 出生… 0人 ●死亡… 1人

ご結婚おめでとう!

本間 照康(会津若松市)
羽入 瑛奈(北山三区)



文芸のひろば

北塩原短歌会

大塩 赤城 セイ子
獣の 遊んだ後の 稲田中
人の心の 知るよしもなく
北山 武藤 敏子
大根の みそ汁好きな ひなみちや
ん 今年も大根 澤山作ろう
松原 佐々木 キミ子
今年こそ ササゲや南瓜 憎い猿
取られて食べる 楽しみ消える
上川前 大竹 英子
頭たれ 黄金波うつ 喜びなれど
熊に荒され 農夫は嘆く
松原 穴沢 泰子
いわし雲 夕陽に映える その中を
銀色の飛行機 縫うように光る
大塩 渡部 新一
柏木の 古城の中の 草むらに
鈴虫鳴きて 秋は来にしか
高山に 冷たき風が 吹き渡り
コスモス優し 秋の夕ぐれ

百人一首句会

中川 幸恵
離乳食も食欲の秋なりて
内海 伶子
鬼やんまゆうゆう育つ四人りの子
遠藤 聖一郎
子らの輪に線香花火ボタリ落つ
鈴木 隆一郎
歴史講演古代の情熱暑きかな
佐藤 信子
二つ児祭り背負い御み坂健かに



お知

総務企画課関連情報

福島県最低賃金の改正

平成26年10月4日から

時間額 **689**円

詳しくは

最低賃金制度 検索

お問い合わせは、福島労働局賃金室
(024-536-4604) 又は最寄りの労働基準監督署へ。

テクノセミナー「販売士検定受験対策」

- 内容 販売士検定3級の合格を目指します。
- 日時 平成26年12月1日・2日・4日・5日・8日(計5日間)
- 時間 16:30~19:30(計15時間)
- 費用 受講料 3,700円
テキスト代 1,620円
- 場所 テクノアカデミー会津
- 定員 10名
- 申込締切 平成26年11月14日
- 申込方法 「受講申込書」に記入し、下記住所へ郵送、持参、もしくはFAXで送信してください。
(「受講申込」は、本校ホームページ <http://www.tc-aizu.ac.jp/> からダウンロードしたものをお使いください)
- 問合せ 〒969-3527
喜多方市塩川町御殿場4-16
TEL 0241-27-3221
FAX 0241-27-3312



テクノセミナー「シーケンス制御(基礎)」

- 内容 リレー回路からPLCの入出力までを理解できる基礎力の習得を行います。
- 日時 平成26年11月8日・9日(2日間)
- 時間 9:00~16:00
- 費用 受講料3,100円
- 場所 テクノアカデミー会津
- 定員 15名
- 申込締切 平成26年10月24日
- 申込方法 「受講申込書」に記入し、下記住所へ郵送、持参、もしくはFAXで送信してください。
(「受講申込」は、本校ホームページ <http://www.tc-aizu.ac.jp/> からダウンロードしたものをお使いください)
- 問合せ 〒969-3527
喜多方市塩川町御殿場4-16
TEL 0241-27-3221
FAX 0241-27-3312



新しくなった提灯を山車につけて



お披露目が行われました。
地区住民の絆を深め団結心を高めるため、行政区最大の行事である「九月九日秋の祭礼」に向けて準備を進められてきました。

今年度、狐鷹森行政区では、宝くじの助成金(コミュニティ助成事業)により「祭礼備品(提灯、法被、横笛)」の整備を行いました。

宝くじの助成金で整備しました
「狐鷹森行政区」

喜多方プラザから
チケット発売のお知らせ



☆青春 TOUR 2014-2015

私重奏 ☆

●日時

平成27年1月25日(日)

午後5時30分開演

●場所

喜多方プラザ 大ホール

●料金

6,300円 全席指定

(3歳以上チケット必要、3歳未満路上鑑賞無料、席が必要なら有料)

●先行発売

11月8日(土)

午前9時より発売開始

※お一人様4枚まで。

※座席は選択できません。

※チケットの払い戻し、席の交換はできません。

※電話・メール等による予約は受け付けません。

●一般発売

11月29日(土)

午前9時より発売開始

●問合せ

喜多方プラザ

☎ 24-4611

税務課関連情報

不正軽油撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。

軽油に課せられる県税である軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されています。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、更には暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

●問合せ

県庁総務部税務課

☎ (024) 521-7205

会津地方振興局県税部

☎ (0242) 29-5261

健康通信

申込・問合せ

保健センター

☎28-3733

水痘及び高齢者の肺炎球菌感染症予防接種のお知らせ

平成26年10月1日より水痘及び高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種が定期予防接種となりました。対象者等は下記のとおりです。

対象の方はお早めに接種するようにしましょう！



【水痘】

○対象者

1歳～3歳未満
※平成26年度に限り、
3歳～5歳未満も対象。

○接種回数

2回
(3ヶ月以上の間隔を空ける)
※3歳～5歳未満は1回のみ。

○接種費用 無料

対象者には個別通知を送付しておりますので、詳しくはそちらをご覧ください。

【高齢者の肺炎球菌感染症】

○対象者

過去に接種されたことがなく、下記に該当する方

- ・今年度、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳及び100歳以上になる方
- ・平成26年3月31日時点で100歳以上の方。
- ・接種日現在で60歳以上65歳未満の者であって、心臓、じん臓又は呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により身体障害者手帳1級を有する方

○接種回数 1回

○接種費用 無料

○接種期間

平成27年3月31日まで

○注意点

過去に接種されたことがある場合は対象となりませんので、ご注意ください。

村に過去の接種記録がある方は個別通知から除いてます。それ以外の対象者の方には、個別通知をしております。

*水痘及び高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種についてご不明な点がございましたら、保健センターまでお問い合わせください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

南東北裏磐梯診療所で
9月から施設検診が始まりました。

●検診を受けられなかった方・・・

当院で検査が受けられます。

施設健診をご希望の方は裏磐梯診療所に一度お電話にてお問い合わせ下さい。

●検診を受けられた方・・・

検査結果に異常があれば、結果を持って当院受診して下さい。

先生から結果を説明し、当院で再検査、または専門医の診察が必要な場合は、総合南東北病院や他病院へ紹介をいたします。



*健康増進、疾病予防、病気の早期発見、早期治療、合併症予防などが健診の目的です。

できるだけ健診を受けるようにしましょう。